

⑤協議体との連携協働

期 日 等	場 所	内 容
10月6日(金)	保健福祉センター	(1)今後のスケジュールについて (2)高齢者支援ニーズ調査の概要について (3)大井町に不足する活動やサービスと取組について
11月6日(月)	保健福祉センター	(1)生活支援提供者養成研修の内容の検討
3月14日(水)	保健福祉センター	(1)平成29年度の生活支援コーディネーターの取り組みについて (2)生活支援担い手養成研修の報告と今後の活動について

(2)小地域福祉活動推進事業

①小地域福祉活動推進組織の活動

自治会を単位に小地域福祉活動推進組織として指定し、各地域の特性に応じた活動を展開しています。また、各組織に活動助成金の交付を行いました。合わせて、地域の要請に応じて担当職員を派遣し、各地区の事業・活動を支援しました。

また、地域活動の情報提供を目的に「ふくしの会通信」(18回)をふくしの会役員を中心にメールにて送信しています。

〔指定地区〕 新宿・河原・根岸上・根岸下・市場・馬場・金手・上大井・西大井・篠窪・柳・上山田・中屋敷

名 称	区 分	内 容	等
新宿ふくしの会	会議	◎役員会等を開催	
	広報	◎4回発行(5月 第21号 8月 第22号 11月 第23号 2月 第24号)	
	主な事業	◎世代間の交流やふれあいの場として「わくわくデアイ」を実施し、「おいしいそばを食べよう会」や「会食会」を開催。また防災訓練にて災害時の見守り訓練を実施するとともに随時見守り活動を展開	
河原ふくしの会	会議	◎企画委員会の開催	
	広報	◎1回発行(3月 第20号)	
	主な事業	◎世代間交流事業として、夏祭りやパークゴルフ、ウォークラリーなどを実施。また、各種団体の協力を得ながら「おしゃべり会」を2回開催	
根岸上 福祉悠々部会	会議	◎総会と役員会の開催	
	主な事業	◎自治会員相互の結びつきや世代間交流に重点をおき、「おしゃべり会」や「お月見の会」を開催	
根岸下ともしびの会	会議	◎役員会(2回)、総会の開催	
	広報	◎1回発行(11月 第14号)	
	主な事業	◎世代間の交流に重点をおき「お楽しみ交流会」を実施するとともに70歳以上の方を招待して「敬老の集い」を開催	
市場ふくしの会	会議	◎役員会・部会・役員の開催(随時)	
	広報	◎2回発行(5月 第19号 11月 第20号)	
	主な事業	◎世代間交流事業として「春の花壇作り」や「囲碁教室」「パークゴルフ」「ウォーキング・芋煮会」などをの世代間交流事業を実施	
馬場ふくしの会	会議	◎役員会の開催	
	広報	◎2回発行(7月 第23号 1月 第24号)	
	主な事業	◎世代間交流事業として、「夏祭り」などを実施するほか80歳以上の高齢者に紅白饅頭を届けて安否確認などを実施 「おしゃべり会」を4回開催し高齢者の外出するきっかけづくりを推進	

名 称	区 分	内 容 等
金手ふくしの会	会議	◎役員会・部会・役員の開催(随時)
	広報	◎3回発行(5月 第44号 11月 第45号 2月 第46号)
	主な事業	◎世代間交流事業として、自治会と共催でお花見の会や盆踊りを実施。ふれあいサロンを2回開催し、ゲームやお茶飲みをを通して交流を図っている。また、子育て支援事業として「料理教室」や「団子づくり」を実施
上大井福祉わかばの会	会議	◎企画委員会・全体会の開催
	広報	◎2回発行(5月 第30号 1月 第31号)
	主な事業	◎世代間の交流を深めることを目的に毎月「つどい」を開催。ハイキングや蛍鑑賞も「つどい」として実施。また、毎月「ふれあい花の道」事業で花の道の植栽、除草等を実施。保育園等を訪問し、昔の遊び指導も実施
西大井ふくしの会	会議	◎定例役員会(2回)
	広報	◎4回発行(5月 地域診断特別号 6月 第58号 12月 第59号 3月 第60号)
	主な事業	◎子育て支援事業「子育てスクスク応援隊」を5回開催。小学生を対象に宿泊交流活動を実施。世代間の交流、居場所づくりを目的に「みんなで楽しむお茶会」を4回開催。自治会館まつりを実施し、出展者、来館者の交流を図った。
篠窪ふくしの会	会議	◎役員会の開催
	主な事業	◎自治会と協力し、各種世代間交流事業として、ふれあい奉仕活動や子ども会レクリエーションなどを実施するほか、敬老の祝いとして、高齢者に紅白饅頭の配布等を実施
柳ふくしの会	会議	◎役員会の開催
	広報	◎1回発行(3月 第20号)
	主な事業	◎中学生と美化運動を実施するとともに、70歳以上の方に敬老祝品進呈の実施。また、夏祭りの実施や高齢者との懇談の場を開催
上山田福祉推進協議会	会議	◎役員会と委員会の開催
	広報	◎1回発行(3月 第29号)
	主な事業	◎世代間交流にチューリップ園での「花見会」や「夏祭り」「もちつき」等を開催。また、「見守り花壇」の整備を実施。
中屋敷ふくしの会	会議	◎役員会の開催
	主な事業	◎自治会と共同で、「ふれあい夏祭り」などを実施

②各地区への活動支援・参加

名 称	期 日・会 場	内 容
新宿ふくしの会	6月26日(月) 12月2日(土) 2月26日(月) 新宿自治会館	会食会 餅つき大会
上大井福祉わかばの会	4月8日(土) 上大井自治会館	4月のつどい「新1年生を祝う会」
根岸下ともしびの会	12月3日(日) 根岸下自治会館	輪投げ大会

名 称	期 日・会 場	内 容
西大井ふくしの会	5月31日(水) 7月12日(水) 8月2日(水) 11月8日(水) 12月27日(水) 2月4日(日) 西大井自治会館	楽しいお茶飲み会 小学生を対象にした宿泊交流会 新たな取り組みの書き初め 自治会館まつり 神奈川新聞社の取材を受け、12月から1月にかけて延べ4回、西大井ふくしの会の活動が紹介されました。
市場ふくしの会	3月24日(土) 市場自治会館	役員会 小地域福祉活動方針等について説明をするとともに、今後の活動について協議をしました。

②小地域福祉活動推進組織連絡会の開催

小地域福祉活動推進組織（ふくしの会）活動の充実を目的に、情報交換や交流・連携を図りました。

会議等の名称	期 日・会 場	内 容
第1回小地域福祉活動推進組織連絡会	9月8日(金) 保健福祉センター	(1)身近な地域での支え合い活動の推進にむけて ・組織運営上の課題について ・具体的な地域での困りごとや課題について (2)小地域助成金の見直しの方向性について
第2回小地域福祉活動推進組織連絡会	2月9日(金) 生涯学習センター	(1)今後の小地域福祉活動の推進方針(案)と助成金の方向性について (2)小地域助成金の見直しの方向性について 参加者を3グループに分け、情報・意見交換を実施

(3)ボランティア活動の推進

①ボランティア登録相談・連絡調整

ボランティアセンターとして、ボランティアに関する相談・支援や必要に応じた派遣調整を行っています。新規のボランティア登録や人材発掘・育成を目的に各種の養成講座を開催しました。平成29年度の相談・登録状況は記載の通りです。

内 容	相 談 件 数	登 録 件 数
◎食事サービス(きんもくせい)	件	3 件
◎手話サークル(稲穂)	件	1 件
◎レスパイトサービス	件	2 件
◎移送サービス運転ボランティア	件	1 件
◎行事ボランティア	件	4 件
◎ベルマーク古切手整理ボランティア	1 件	1 件
◎あいあいサービス	2 件	2 件
◎施設介助ボランティア	2 件	1 件
◎傾聴ボランティア	6 件	10 件
◎その他	2 件	2 件
小 計	13 件	27 件

内 容 等		相 談 件 数	登 録 件 数
派 遣 相 談	◎行事ボランティア	7 件	
	◎手話指導	1 件	
	◎傾聴ボランティア	4 件	
	◎点字指導	1 件	
	◎あいあいサービス	6 件	
	◎施設ボランティア	5 件	
	◎その他	5 件	
小 計		29 件	
そ の 他	◎小・中学校福祉教育	7 件	
	◎ボランティア保険	3 件	
	◎リサイクル	55 件	
	◎その他	10 件	
小 計		75 件	
合 計		117 件	27 件

②ボランティアグループ等への活動支援と助成

既存ボランティアグループ3団体へ活動費を助成するとともに、スキルアップのための研修会の開催へ向けた連絡・調整や講師料など支援を行いました。(きんもくせい、リサイクルほほえみ、手話サークル「稲穂」)

③ボランティアの日啓発活動

毎月23日をボランティアの日と制定し、ボランティア活動を推進しています。朝の登校時に各小・中学校に赴き、ペットボトルキャップやベルマーク等の収集活動を継続しています。平成29年度は施設や企業等の協力も増加しました。

期 日 等	場 所	内 容
5月23日(火) 6月23日(金) 10月23日(月) 1月23日(火) 2月23日(金) 3月23日(金) 4月23日(日) 7月23日(日) 8月23日(水) 9月23日(土)	町内小中学校及び 公共施設 公共施設	小・中学生登校時にペットボトルキャップ・ベルマーク等回収。 公共施設にてペットボトルキャップ等回収。 平成29年度はキャップ1466.5kg(前年同時期比291.6kg増)が集まりました。また、その他ベルマークなども多数集まりました。

④ベルマーク・使用済み切手等の収集活動の推進

名称	期日等	内容
ベルマーク等 整理ボラン ティア	毎月第2・4水曜日	住民総ボランティア活動を推進するため、ベルマーク等の収集活動を展開しました。ボランティアの協力によりベルマーク等の整理・集計を行いました。 平成29年度は、上大井小学校がベルマーク貯金を活用して、黒板消しクリーナー・拡声器・ラインカー等、約14万円分の学校備品を購入しました。

⑤ボランティア講座の開催

名 称	期 日 等	内 容
レスパイトサービスボ ランティア養成講座	7月5日(水) 保健福祉センター	講話 知的障がいのある方々との接し方 「言語コミュニケーションが難しい方々との上手な関わり方」 講師 小田原養護学校 菅沼 公 氏 参加者18名
福祉有償運送運 転者講習・セダン等運 転者講習	7月19日(水) 社協事務所・周辺道路	◎移送サービスの運転に必要な知識と心構え ◎福祉車両実技・セダン介助実技 講師 全国移動サービスネットワーク 山本憲司 氏 他3名 8名参加(大井町4名参加・登録)
録音ボランティア デージー研修会	8月28日(月) 保健福祉センター	◎デジタル録音の方法と編集の仕方 講師 (公財)日本障害者リハビリテーション協会 吉広賢史 氏 参加者9名

⑥「傾聴あしがら」立ち上げ・活動支援

平成28年度の傾聴ボランティア養成講座終了後、既存の傾聴ボランティア2名(個人ボラ登録)を含め、受講生の組織化へ向けた検討を支援し『傾聴あしがら』の立ち上げに至りました。町内の福祉施設での活動の調整・支援をあわせて行いました。(訪問施設:ひかりの里、グランデュオ・イルカ、イルカの家)

名 称	期 日 等	内 容
立ち上げ準備会	4月10日(月) 保健福祉センター	◎発会式について ◎定例会の持ち方について
発会式	4月19日(水) 保健福祉センター	◎発会式 ◎定例会 ◎会の名称について『傾聴あしがら』に決定
ケーブルテレビ取材	4月20日(木) 社協事務所	◎湘南ケーブルテレビ取材
傾聴あしがら定例会	5月17日(水) 6月21日(水) 7月19日(水) 9月20日(水) 10月18日(水) 11月15日(水) 12月20日(水) 1月17日(水) 2月21日(水) 3月21日(祝) 保健福祉センター	◎活動状況報告 ◎ワンポイントレッスン ◎その他 ※ワンポイントレッスン指導:NPOシニアライフセラピー研究所 鈴木しげ・井上朋代氏 【傾聴活動先】 ◆イルカの家 ◆グランデュオ・イルカ ◆ひかりの里 会員数 24名 (内訳:大井町20名、南足柄市1名、開成町1名、中井町2名)

(4)第3次地域福祉プランの策定

①策定委員会等の開催 新

第2次地域福祉プランの進行管理を行うとともに、第3次地域福祉プランの策定にあたり、策定委員会並びに事業者・事務局間の打合せを行い計画を策定しました。

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容 等
第2次地域福祉プラン進行管理委員会	4月27日(木) 町保健福祉センター	◎正副委員長の選任について ◎第2次地域福祉プランの総合評価について ◎第3次地域福祉プランの策定に向けて
事業者打合せ	5月10日(水) 町保健福祉センター	◎第1回策定委員会について ◎アンケート調査の実施について
第1回策定委員会	5月23日(火) 町保健福祉センター	◎正副委員長の選任について ◎アンケート調査の実施について
事務局打合せ	8月30日(水) 町保健福祉センター	◎今後の進め方について
第2回策定委員会	9月22日(金) 町保健福祉センター	◎アンケート調査結果について ◎第3次地域福祉プラン骨子(案)について
第1回部会	10月19日(木) 町保健福祉センター	◎基本目標・重点課題について
第2回部会	11月15日(水) 町保健福祉センター	◎地域福祉推進のイメージについて ◎第3次地域福祉プランの方向について
第3回策定委員会	1月11日(木) 町保健福祉センター	◎大井町地域福祉プランの素案について ◎実践に向けた取り組みについて
第4回策定委員会	3月8日(木) 町保健福祉センター	◎大井町地域福祉プランの原案について ◎概要版について

(5)社協発展・強化計画の推進・進行管理 新

平成29年度は発展・強化計画の中間年度にあたることから、進行管理委員会を新たに設置し後期計画の見直しを行いました。見直しにあたっては、住民ニーズや政策動向、本会の役割を基本に据えました。

①社協発展・強化計画進行管理委員会

回	期日・会場	内 容
1	9月26日(火) 保健福祉センター	【報告事項】 ◎現行計画の概要について ◎関係計画等の動きについて 【審議事項】 ◎正副委員長の選任について ◎計画の実施状況と課題、制度動向の動きと社協の役割について ◎委員会の今後の進め方について
2	11月20日(月) 保健福祉センター	【審議事項】 ◎課題整理、個別目標や方向性の確認について ◎委員会の今後の進め方について
3	2月26日(月) 保健福祉センター	【審議事項】 ◎計画の骨子について ◎部門の評価と今後の展開について
4	3月27(火) 保健福祉センター	【審議事項】 ◎発展・強化計画中間見直し案について

(6)地域診断協働事業フォローアップ **新**

平成28年度に実施した「地域診断協働事業」のコアメンバーにより、今回得たノウハウの普及と課題解決に向けた取り組みを推進する「支え合いのまちづくり推進委員会」を立ち上げるための準備会を設置し、先進事例の把握を通し今後の取り組みの方向性の検討を行いました。

事業名称等	期日・会場	内 容
協働事業反省会	4月13日(木) 県民センター	◎報告書に関する感想・意見、活用の計画の共有と提案 ◎モデル2社協の今後の予定の共有
第1回支え合いのまちづくり推進委員会準備会	9月13日(水) 生涯学習センター	(1)地域診断協働事業の結果と今後の事業展開について ・結果の振り返りについて ・支え合いのまちづくり推進委員会(仮称)のイメージについて (2)他地区の先進事例の把握について
協働事業報告・研修会	9月20日(水) 県社会福祉会館	◎コミュニティソーシャルワーク実践に向けた一歩を踏み出そう
第2回支え合いのまちづくり推進委員会準備会	10月16日(月) 生涯学習センター	(1)協働事業の成果から見えてきたこと (2)委員会の考え方・イメージについて (3)先進事例のヒアリングについて 参加者 委員10名 事務局4名
打ち合わせ会	12月20日(水) 町社協事務所	(1)報告会の持ち方について (2)今後の委員会について 参加者 委員5名 事務局2名
第3回支え合いのまちづくり推進委員会準備会	2月5日(月) そうわ会館	(1)先進事例ヒアリング報告会 (2)「ふくしでまちづくり」にむけて取り組む当面の課題とその対応について ～グループワーク～ 参加者 委員12名 オブザーバー3名 事務局6名

●先進事例ヒアリングの実施

協働事業で把握された課題への対応について、住民主体、関係機関との協働での解決にむけた取り組みの必要性や方向性を検討するヒントを得るために、先進事例のヒアリングを実施

- ・亀吉〈シニアライフセラピー研究所〉(藤沢市)
- ・はやま住民福祉センター〈交通バリアフリー協議会〉(葉山町)
- ・サポートセンターらくらく(相模原市相模台地区)
- ・NPO地域福祉を考える会(伊勢原市)
- ・ヨロシクまるだいく〈地域の縁側事業〉(藤沢市)
- ・一緒にいいねひなたぼっこ〈富山型デイサービス〉(東京都江戸川区)

6カ所をヒアリング 参加者 延べ 32名

(7) 広報・啓発活動、情報提供の充実

① 福祉みんなのつどい・ボランティアフェスティバルの開催

地域に根ざした社会福祉の確立に向けて住民一人ひとりが何をすべきかを考える機会とし、併せて社会福祉に貢献された方々の功績を讃えることを目的として開催しました。

また、住民の福祉意識の高揚とボランティア活動の普及啓発を目的にボランティアフェスティバルを同時開催し、ボランティアによる体験コーナーの設置や小地域福祉活動推進組織などによる飲食コーナーの設置により、賑やかな催しとなりました。

期日・会場	内容等	
11月23日 (祝) 生涯学習センター 来場者約500名	式典	◎福祉功労者の表彰（表彰6件、感謝13件） ◎福祉作文の発表（中学生2名）
	講演会	子どもたちの育ちを支えられる地域づくりにむけて ～少子高齢化社会に求められる私たちの役割～ 茨城県生涯学習社会教育研究会会長 長谷川幸介 氏
	ボランティアフェスティバル	20団体の参加を得て、ボランティア体験(手話・点字・ベルマーク収集など)や活動紹介パネルの展示、福祉車両や福祉用具の展示。また、飲食物、リサイクル衣類などの販売コーナーの設置。

② 広報紙の発行

社協活動の周知・福祉情報の提供、住民の福祉意識の高揚を図るため、広報紙「社協おおい」を隔月（奇数月の15日）で発行し、自治会の協力を得て町内全世帯（自治会加入世帯）及び賛助会員、関係機関に配布しました。今年度から、表紙、裏表紙の紙面を工夫し地域の活動紹介を行いました。

号数・発行期日	主 内 容	内 容
各号共通掲載記事	●ようこそボランティアセンターへ ●社協事業のトピックス ●善意の寄託金品	●小地域福祉かわら版 ●町老人クラブより
第163号 5月15日	表紙：上大井福祉わかばの会 ◎レスパイトサービスの報告 ◎各種団体からのお知らせ	◎平成29年度事業計画・予算 ◎善意の募金箱設置店募集 ◎印刷料金改定のお知らせ
第164号 7月15日	表紙：西大井ふくしの会でのお茶会 ◎会員会費制度の案内 ◎各自治会のお祭り情報	◎夏休みの事業案内 ◎平成28年度事業・決算報告 ◎共同募金型自動販売機設置
第165号 9月15日	表紙：災害ボランティアセンター訓練 ◎夏休み事業の報告 ◎みんなのつどい参加団体募集	◎共同募金運動スタート ◎福祉みんなのつどい講演会 ◎ひかりの里祭典案内
第166号 11月15日	表紙：ふくしみんなのつどい講演会開催 ◎ボランティアフェスティバル開催 ◎福祉作文入選者決定	◎共同募金運動経過報告 ◎町老人クラブ連合会からのお知らせ
第167号 1月15日	表紙：根岸下ともしびの会輪投げ大会 ◎日常生活自立支援事業の案内 ◎賛助・団体会員加入状況	◎生活福祉資金の案内 ◎共同募金報告
第168号 4月1日	表紙：はじめの一步講座 ◎ふれあい広場開催します ◎イベント用品貸出のご案内	◎パソコンひろば大井の案内 ◎かざみどりの活動紹介

③ 社協ホームページの運営

昨年度より事務局で更新が行える体制を整備したことで、リアルタイムな情報発信に努めています。

<http://ooi-shakyo.jp> でご覧いただけます。

④ 会員募集チラシの発行

名 称	部 数	配 布 先	内 容 等
社会福祉協議会会員募集案内	6,000部	町内の全世帯 賛助会員 団体会員	社協会員会費制度や会費の活用方法等を掲載し、社協活動の周知と会員加入の増強を目的として、7月の会員募集時に発行しました。

⑤小・中学生の福祉意識の高揚

名 称	期 日	内 容 等
福祉作文の募集・作文集発行	夏休み期間	小・中学生の福祉意識の高揚を図り、福祉を各家庭で考えていただくきっかけとして作文の募集・作文集発行を行いました。

⑥会費事業の周知

社協会費を財源として行う事業の印刷物や機材等に会費キャラクター&キャッチフレーズを記載し理解促進を図りました。

(8)福祉教育の推進

①ふれあい教育普及校事業の実施

期 日 ・ 会 場	目 的 ・ 内 容
5月18日(木) 社協役員室	◎ふれあい教育普及校担当職員連絡会 ・各学校の昨年度活動実績及び今年度の事業計画の報告 ・各小学校4年生に「福祉ってなあに」の配布
6月22日(木) 社協事務所	◎相和小学校4年生視察見学 ・社協事業の紹介並びに社協事務所・福祉車両等の見学 ・ほほえみハウスの見学
7月4日(火) 上大井小学校	◎上大井小学校4年生福祉学習 ・大井町社協について(福祉について)
9月29日(金) 上大井小学校	◎上大井小学校4年生福祉学習 ・点字について 指導:植松幸子氏(点字ボランティア)
1月15日(月) 上大井小学校体育館	◎上大井小学校4年生盲導犬教室 ・日本盲導犬協会より講師(職員1名、ユーザー1名、盲導犬1匹)を招き、聴覚障がいについて学ぶ
1月29日(月) 大井小学校体育館	◎大井小学校4年生盲導犬教室 ・日本盲導犬協会より講師(職員1名、ユーザー1名、盲導犬1匹)を招き、聴覚障がいについて学ぶ
2月22日(木) 上大井小学校体育館	◎上大井小学校4年生高齢化疑似体験&車いす体験学習 ・高齢化疑似体験セットや車いすを活用し、当事者や介助者を体験
2月23日(金) 上大井小学校	◎上大井小学校4年生点字体験 ・点字ボランティアに協力いただき、点字体験 ◎上大井小学校4年生手話体験 ・神奈川県聴覚障害者協会より講師を招いての手話学習

②サマーチャレンジセミナーの開催

期 日 ・ 会 場	目 的 ・ 内 容
	小・中学生の夏休みを使って、これまで取り組んできた、ボランティアの日で集めた、ペットボトルキャップやベルマークの行方や仕組みを学ぶことで、理解を深めることと、高齢や障がい福祉についても体験を通じた学びの場として各種のメニューで開催しました。 参加者:小・中学生83名
7月26日(水) 保健福祉センター	◆保育体験セミナーオリエンテーション ・保育実習へ向けての心構え等について 講師:星野主任保育士
8月3日(木) 保健福祉センター	◆ベルマーク講座 指導:社協職員 ・ベルマーク収集後の流れと集計・整理の仕方について
8月9日(水) 保健福祉センター	◆認知症サポーター養成講座 講師:町介護福祉課 松永保健師 ・高齢者や認知症の正しい知識を学ぶ ◆コミュニケーション講座(傾聴) 講師:アクティヴリッスン代表 澤村直樹氏 ・日常のなかにある傾聴を学ぶ

期 日 ・ 会 場	目 的 ・ 内 容
8月17日(木) 大井小学校体育館	◆車いすバスケットボール体験 講師:湘南スポーツクラブ 松井氏他 ・障がいのある人との交流と車いすバスケットボールの体験
8月23日(水) 保健福祉センター	◆手話体験講座 講師:足柄上ろうあ福祉協会会員・稲穂会員 ・聴覚障害者の理解と手話の体験 ◆盲導犬・聴導犬講座 講師:ウェルフェアポート湘南 ・障がいのある人を支える犬の働きについて
8月4日(金)・8日(火)・10日(木) 大井保育園	◆中学生保育体験 指導:大井保育園 保育士 ・保育を通じた子育て体験学習

③福祉作文の募集・発表

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
福祉作文	夏休み期間	児童・生徒の福祉意識の高揚を図るため実施しました。 ◎小中学生を対象に福祉作文を募集し、小学生の優秀作品3編は敬老のつどいの席上で朗読発表しました。また、神奈川県福祉作文コンクールへ中学生3編・小学生3編を提出しました。 【応募総数】中学生:243編、小学生:198編 計 441編(昨年比88編減)

(9)住民相互の関係づくり支援

①行事用機材の貸出

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容																																																																																																														
コミュニティ活動推進用行事 機材の貸出し	通 年	<p>自治会等各種団体が開催する行事に機材の貸出を行いました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機材の名称</th> <th>保有数</th> <th>貸出件数</th> <th>前年度</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>かき氷機</td><td>3台</td><td>26件</td><td>24件</td><td>2件</td></tr> <tr><td>綿菓子機</td><td>2台</td><td>27件</td><td>27件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>ポップコーン機</td><td>2台</td><td>34件</td><td>31件</td><td>3件</td></tr> <tr><td>テント</td><td>6張</td><td>15件</td><td>14件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>輪投げ</td><td>9セット</td><td>18件</td><td>12件</td><td>6件</td></tr> <tr><td>放送機材</td><td>1セット</td><td>19件</td><td>19件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>プロジェクター</td><td>1台</td><td>9件</td><td>11件</td><td>-2件</td></tr> <tr><td>グラウンドゴルフ</td><td>7セット</td><td>8件</td><td>6件</td><td>2件</td></tr> <tr><td>着ぐるみ</td><td>4体</td><td>5件</td><td>5件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>鉄板</td><td>2セット</td><td>1件</td><td>3件</td><td>-2件</td></tr> <tr><td>水槽</td><td>2個</td><td>2件</td><td>4件</td><td>-2件</td></tr> <tr><td>たこ焼き機</td><td>1台</td><td>1件</td><td>2件</td><td>-1件</td></tr> <tr><td>ビンゴ</td><td>1セット</td><td>3件</td><td>1件</td><td>2件</td></tr> <tr><td>鉄板</td><td>2枚</td><td>1件</td><td>3件</td><td>-2件</td></tr> <tr><td>高齢化疑似体験</td><td>7セット</td><td>2件</td><td>1件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>炊飯器</td><td>2台</td><td>1件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>餅つき機</td><td>1台</td><td>1件</td><td>0件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>電源ドラム</td><td>6個</td><td>2件</td><td>1件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>エアポリン</td><td>1セット</td><td>1件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>発電機</td><td>2台</td><td>1件</td><td>4件</td><td>-3件</td></tr> <tr><td>ピクニックテーブル</td><td>15台</td><td>1件</td><td>2件</td><td>-1件</td></tr> </tbody> </table>	機材の名称	保有数	貸出件数	前年度	比較	かき氷機	3台	26件	24件	2件	綿菓子機	2台	27件	27件	0件	ポップコーン機	2台	34件	31件	3件	テント	6張	15件	14件	1件	輪投げ	9セット	18件	12件	6件	放送機材	1セット	19件	19件	0件	プロジェクター	1台	9件	11件	-2件	グラウンドゴルフ	7セット	8件	6件	2件	着ぐるみ	4体	5件	5件	0件	鉄板	2セット	1件	3件	-2件	水槽	2個	2件	4件	-2件	たこ焼き機	1台	1件	2件	-1件	ビンゴ	1セット	3件	1件	2件	鉄板	2枚	1件	3件	-2件	高齢化疑似体験	7セット	2件	1件	1件	炊飯器	2台	1件	1件	0件	餅つき機	1台	1件	0件	1件	電源ドラム	6個	2件	1件	1件	エアポリン	1セット	1件	1件	0件	発電機	2台	1件	4件	-3件	ピクニックテーブル	15台	1件	2件	-1件
機材の名称	保有数	貸出件数	前年度	比較																																																																																																												
かき氷機	3台	26件	24件	2件																																																																																																												
綿菓子機	2台	27件	27件	0件																																																																																																												
ポップコーン機	2台	34件	31件	3件																																																																																																												
テント	6張	15件	14件	1件																																																																																																												
輪投げ	9セット	18件	12件	6件																																																																																																												
放送機材	1セット	19件	19件	0件																																																																																																												
プロジェクター	1台	9件	11件	-2件																																																																																																												
グラウンドゴルフ	7セット	8件	6件	2件																																																																																																												
着ぐるみ	4体	5件	5件	0件																																																																																																												
鉄板	2セット	1件	3件	-2件																																																																																																												
水槽	2個	2件	4件	-2件																																																																																																												
たこ焼き機	1台	1件	2件	-1件																																																																																																												
ビンゴ	1セット	3件	1件	2件																																																																																																												
鉄板	2枚	1件	3件	-2件																																																																																																												
高齢化疑似体験	7セット	2件	1件	1件																																																																																																												
炊飯器	2台	1件	1件	0件																																																																																																												
餅つき機	1台	1件	0件	1件																																																																																																												
電源ドラム	6個	2件	1件	1件																																																																																																												
エアポリン	1セット	1件	1件	0件																																																																																																												
発電機	2台	1件	4件	-3件																																																																																																												
ピクニックテーブル	15台	1件	2件	-1件																																																																																																												

②ふれあい広場の開催支援

事業名称等	期日・会場	目的・内容
ふれあい広場の支援	4月23日(日) 町総合体育館前広場	町内各種団体から実行委員を選出していただき、実行委員会を組織して、町民の「であい・ふれあい」の場として第40回ふれあい広場を開催しました。各種模擬店やゲーム、また恒例のスタンプラリーやふれあい抽選会などを実施し、多くの町民の参加を得ることができました。 来場者数: 約3,500名
実行委員会等の開催	4月12日(水)	・当日の準備品・人員・釣銭等の確認について ・前日準備・当日の流れ、役割等について
企画	5月24日(水) 生涯学習センター	・第40回ふれあい広場の決算について ・今回の反省点について
企画	1月24日(水) 2月14日(水) 3月7日(水) 3月14日(水) 3月28日(水)	・第41回企画委員、正副委員長について ・出店内容、準備品、予算、レイアウトについて ・イベントについて、プログラムについて

③チャリティーゴルフ大会の開催支援

事業名称等	期日・会場	目的・内容
チャリティーゴルフ大会の開催支援	10月4日(水) 東富士ゴルフカントリークラブ	町内各自治会から選出された実行委員により、実行委員会を組織して、ゴルフを通じた町民の「健康増進と交流」の場として、第28回チャリティーゴルフ大会を開催しました。 当日のチャリティー金170,600円を寄附していただきました。 町民等: 125名参加
実行委員会の開催	6月28日(水) 9月6日(水) 10月2日(月) 生涯学習センター 12月7日(木) 釜飯いしい	・大会日について ・スタート時間の割り振りについて ・競技方法について ・前・当日の役割等について ・反省事項について

(10)住民ニーズの把握と相談援助活動の充実

①福祉相談窓口の設置

事業名称等	期日等	目的・内容
福祉相談窓口	随時	住民からの福祉に関する相談、生活上の心配事等について随時受け付け、相談内容に応じて、情報提供や関係機関への相談につなげるなど、解決へ向けた対応を行いました。

(11)当事者活動への支援

【高齢者事業】

①老人クラブ連合会への支援・協力

町老人クラブ連合会の事務局として役員会・各種行事の運営を担うとともに、足柄上郡老人クラブ連絡協議会の事務局として各種事業の調整等を行いました。

また、加入促進事業を実施し、全戸へのチラシ配布などを行うとともに、高齢者に人気のカラオケをテーマとした芸能発表会を企画・実施したいへん好評を得ました。単位老人クラブの無い自治会の方々も参加いただける仕組み作りも進めました。

事業名称等	期 日 ・ 会 場	目 的 ・ 内 容
役員会の開催	4月12日(水) 保健福祉センター	◎第1回役員会 (1)平成29年度役員体制について (2)平成29年度総会について (3)ふれあい広場について
	5月9日(火) 生涯学習センター	◎平成29年度総会 53名出席 (1)平成28年度事業報告・決算について (2)平成29年度事業計画(案)・予算(案)について ◎第2回役員会 (1)前期スポーツ大会等の日程・内容について (2)チャレンジデーについて
	8月8日(火) 生涯学習センター	◎第3回役員会 (1)町民体育大会について (2)趣味の作品展について (3)平成30年度町補助金の申請について
	9月15日(金) 生涯学習センター	◎第4回役員会 (1)後期スポーツ大会等の日程と内容について (2)足柄上ブロック事業(ニュースポーツ交流)について
	11月7日(火) 町総合体育館	◎第5回役員会 (1)12月以降の事業内容について
	1月16日(火) 町総合体育館	◎第6回役員会 (1)上郡ブロック高齢者訪問支援推進養成研修会について (2)大井町役員研修会について (3)老連の課題への取り組みについて
	3月22日(木) 社協事務所2階	◎第7回役員会 (1)平成30年度総会にむけて (2)ふれあい広場について
各種スポーツ大会・文化活動への支援	【主な活動内容】 ①ふれあい広場出店 ②大井町チャレンジデー ③グラウンドゴルフ大会 ④パークゴルフ大会 ⑤手芸講習会 ⑥吹き矢大会 ⑦趣味の作品展 ⑧町民体育大会 ⑨親睦旅行 ⑩夢くらぶ大学 ⑪ピザ作り体験 ⑫初詣	

②敬老のつどいの開催等

事業名称等	期 日 ・ 会 場	目 的 ・ 内 容
敬老のつどい	9月16日(土) 生涯学習センター	町との共催により、70歳以上の方をお招きし、長寿とダイヤモンド婚の方などを祝いました。

【障がい者事業】

①各種事業の開催・援助・協力

知的障がい児者を抱える家族と会活動に賛同する方々の当事者組織「かざみどり」の活動を援助しまし

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
かざみどり設立総会	5月11日(木) 保健福祉センター	・新役員について ・平成29年度事業計画について
福祉避難所の意義を考える講演会	9月4日(月) 生涯学習センター 参加者:64名	かざみどり公開研修会「福祉避難所の意義を考える講演会」の開催に伴う支援を行いました。 講 師:小野 浩 氏 (社会福祉法人ウィズ町田理事長、日本障害フォーラム熊本支援センター) テーマ:「東日本大震災、熊本地震における障がい者の被災状況と支援活動」
施設見学	10月12日(木) 秦野精華園 参加者:17名	グループホーム(アパート型、1戸建て型)の見学と施設の状況について説明を伺いました。

②アダプテッド・スポーツの会への支援

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
アダプテッドスポーツ支援	随 時	知的障がい者と家族・ボランティアが、健康づくりと交流を目的に実施している会へ、体育館やプールの施設利用予約の支援をしました。

③ともしびショップへの支援

障害者の就労・社会参加、啓発の場一端であるとしびショップの活動支援を行いました。

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
ともしびショップ「ゆう」への支援	随 時	保健福祉センターに設置しているとしびショップに対して、運営上の相談に随時応じるとともに、運営委員会にも参画し、運営の支援をしました。
監査 運営委員会	5月25日(木) 保健福祉センター 6月15日(木) 保健福祉センター	・平成28年度決算について (1)大井町としびショップゆう運営要綱の改正について (2)平成28年度運営状況並びに決算報告について (3)平成29年度予算について
研修会	1月22日(月) 秦野町としびショップにじ散歩	・施設見学、としびショップにじ散歩の紹介 ・アドバイザーを交えての意見交換会 アドバイザー：為崎緑 氏(中小企業診断士)
運営委員会	3月9日(金) 保健福祉センター	・平成29年度の事業展開と平成30年度事業について
パソコンひろば 大井の支援	毎月1回 原則、第2水曜日 保健福祉センター	パソコンに興味があっても、気軽に触れる機会が少ない障がいのある人などが、パソコンボランティアと一緒にパソコンに触れ、共に楽しむ体験会を毎月1回、としびショップ“ゆう”を会場に開催しました。 延べ利用者85名 ボランティア延べ61名(4月～3月までの全12回)

④身体障害者福祉協会への支援

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
総会	6月22日(木) 社協役員室	◎平成28年度収支決算と事業報告 ◎平成29年度収支予算と事業計画 会員 8名参加
交流会	9月29日(金) 中井町保健福祉センター	中井町会員との親睦・交流を兼ね「笑福会」に招待され参加しました。大井町会員 7名参加

【各種福祉団体連携事業】

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
各種団体連携事業	通 年	随時、必要に応じて各種団体の活動や事業を支援しました。 ◎老人クラブ連合会 ◎身体障害者福祉協会 ◎かざみどり ◎小地域福祉活動推進組織 ◎アダプテッドスポーツ ◎更生保護女性会

【実習等の受入れ】

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
相談援助実習	8月 2日(水)～ 8月25日(金) 全10日間	◎神奈川社会福祉専門学校の学生を2名受入れ、レスパイトサービスの実習を行いました。
職場体験学習	11月16日(木)～ 11月17日(金) 2日間	◎湘光中学校の学生を2名受入れ、職場体験学習として社協事業等を体験していただきました。

2. 在宅福祉サービス部門

在宅福祉サービス検討会を開催し、移送サービスやあいあいサービス等の在り方を様々な立場の方や関係機関の参加を得ながら検討し、事業の見直しを行いました。

福祉課題や制度の動向を踏まえて対応を図るとともに、残る課題については継続的に検討を行います。

(1) 住民参加型在宅福祉サービス

事業名称等	期 日 等	目 的 ・ 内 容
移送サービス事業	平日の8:30～ 17:15の間	歩行困難な高齢者や障がいのある方を対象に、主に医療機関への通院や施設への入退所に移送車両を使ってボランティアの運転により移送しました。 利用登録者数 51名(男性28名、女性23名) 利用件数 394件 登録ボランティア数 16名(男性11名、女性5名) 登録車両台数 5台 H29.4月～H30.03月総走行距離数 3,377.9km H29.4月～H30.03月利用料総額 265,600円
レスパイトサービス事業	学校の長期休暇中 春休み 2日間 夏休み 16日間 冬休み 1日間	主に知的障がいをもつ学童期の方を一時的に預かり、障がい児者世帯の介護者の身体的・精神的負担の軽減と当事者の情緒安定等を図りました。学校の長期休暇中の週3回(月・水・金曜日)実施しました。 延べ利用者: 春 7名 夏 70名 冬休み 1名 計 78名 延べボランティア: 春20名 夏148名 冬休み 9名 計177名 (登録ボランティア、民生委員、大井高校ボランティア部、大学・専門学生)
会食会	毎月第1木曜日 会食: 正午～ 催し物: 午後1時～ 生涯学習センター	町内に居住する65歳以上の方を対象に、仲間作りや外出の機会をもってもらうと共に孤独感を和らげることを目的に会食と催し物を実施しました。調理は、調理ボランティア「きんもくせい」に担っていただき、四季折々の食材を使っており参加者に喜ばれています。 【献立内容】 【食後のアトラクション内容】 【参加者数】 4月 6日 桜ご飯・ヒレカツ お手玉投げ 39名 5月 11日 稲荷寿司・鶏唐揚げ お出かけ(小田原方面) 32名 6月 1日 スパゲッティナポリタン 保健師の話(避難所での生活) 43名 7月 6日 夏野菜カレー・茄子煮びたし コーラス・フラダンス 46名 9月 7日 ゆかりご飯・ハンバーグ ピンポン玉渡しゲーム 40名 10月 5日 栗ご飯・サバの味噌煮 スクエアダンス 45名 11月 2日 わかめご飯・鮭のムニエル 日本舞踊 41名 12月 7日 生姜ご飯・ミルフィーユカツ ハンドベル 38名 1月 11日 赤米・鶏のからあげ 福笑いゲーム 39名 2月 1日 ハヤシライス・葱ぬた コーラス 39名 3月 1日 ちらし寿司・天ぷら 歌とおどり 37名 延べ利用者 439名
準備会	開催日の1週間前	班長4名により、献立の検討と食材等の発注をしました。
あいあいサービス	平日の8:30～ 17:15の間	ひとり暮らし高齢者等が地域で安心して生活ができるよう、日常でのちょっとした困りごとを地域の協力員が支援し解決のお手伝いを行います。買い物は継続的な支援も行いました。 実施件数6件 登録協力員数11名

(2) その他の在宅福祉サービス

事業名称等	目 的 ・ 内 容						
福祉機器貸出事業	介護保険認定外の方を対象に、自立援助と介護者の負担軽減を図ることを目的に車いすを貸出しました。また、学校で行われた福祉教育の際にも貸出を行いました。 【貸出状況】						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機器の名称</th> <th>保有台数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車いす</td> <td>23台</td> <td>35件</td> </tr> </tbody> </table>	機器の名称	保有台数	貸出数	車いす	23台	35件
機器の名称	保有台数	貸出数					
車いす	23台	35件					

(3) 在宅福祉サービス検討会の開催 新

既存の住民参加型在宅福祉サービスの利用について、利用者をはじめ、利用者に関係のある機関(ケアマネ)や民生委員からの様々な声にこたえることを目的に、関係機関・担い手・利用者・介護保険事業者等の参加を得て検討会を開催しました。

期日・会場	議 題
7月25日(火) 保健福祉センター	◎座長の互選について ◎在宅福祉サービスの現状と課題について ◎今後のスケジュールについて
8月31日(木) 保健福祉センター	◎在宅福祉サービスの現状と課題について ◎既存サービスの見直しについて
9月26日(火) 保健福祉センター	◎既存サービスの改善点・具体案について ◎その他
11月10日(金) 保健福祉センター	◎既存サービスの改善点・具体案について ◎その他

3. 相談支援事業部門

日常生活自立支援事業においては、実際の支援を担う生活支援員を増員し、臨時対応などへも対応できるよう体制の整備を図りました。

生活福祉資金においては、県社協との連携を図り迅速に相談対応を行いました。

(1) 日常生活自立支援事業 (県社会福祉協議会受託事業)

事業名称等	期日等	目 的	内 容				
日常生活自立支援事業	判断能力が不十分な高齢者・障がい者の権利擁護を目的に、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行っています。						
	知的障がい者3名、認知症高齢者2名、精神障がい者4名の計9名と契約をしています。						
	また、具体的な支援を担う生活支援員を2名新たに雇用し体制を整備しました。						
	特に、年齢の若い精神障がい・知的障がいの利用者の自立に向けた支援機関の連携が課題となっており、ケース会議や担当者会議を提案し開催することができました。						
	対象者別の問い合わせ・相談状況や相談援助の状況は次のとおりです。						
	四半期毎の実績(問い合わせ・初回相談・相談援助、項目別件数)						
			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合 計
	問 い 合 わ せ 件 数	認知症高齢者			2	6	8
		知的障がい者		1		3	4
		精神障がい者	2				2
		身体障がい者					0
	初 回 相 談 件 数	認知症高齢者			1		1
		知的障がい者		1			1
		精神障がい者				1	1
身体障がい者						0	
相 談 援 助 件 数	認知症高齢者	19	20	12	35	86	
	知的障がい者	141	68	145	151	505	
	精神障がい者	124	90	121	117	452	
	身体障がい者	23	10	25	20	78	
合 計		309	190	306	333	1,138	

事業名称等	期日等	目的・内容
契約締結審査会	5月11日(木) 7月13日(木) 9月14日(木) 11月9日(木) 1月11日(木) 3月8日(木) 足柄上合同庁舎	足柄上郡5町社会福祉協議会で契約締結審査会を設置し、契約の可否について審議を行うとともに、情報交換等を行い当該事業の充実に努めています。 (新規 1件、変更 1件) ※平成29年度をもって、上郡5町の契約締結審査会は終了し県の審査会に移行されました。
日常生活自立支援事業巡回調査	9月15日(金) 社協事務所	(1) 県社協提出調書による実施状況の点検
契約締結審査会運営部会	4月26日(水) 中井町保健福祉センター	(1) 平成28年度事業報告及び収支決算について (2) 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(2)生活福祉資金貸付事業 (県社会福祉協議会受託事業)

事業名称等	目的・内容
生活福祉資金の貸付	所得の少ない世帯、障がいを持つ方や介護を要する高齢者が同居している世帯に対して、資金を貸し付けることによって、経済的自立や社会参加の促進などを図ることを目的としています。また、町外に提出した利用世帯及び償還滞納世帯の調査等を行ない、自立に向けた支援を行なっています。 平成29年度貸付状況 ◆2件 制度の要件に当てはまらず、貸付には至らなかった相談等が11件ありました。他機関につなげたケースや対象とはならずお断りするケースがありました。 ●利用世帯の状況 12世帯 14件

4. 介護保険等事業部門

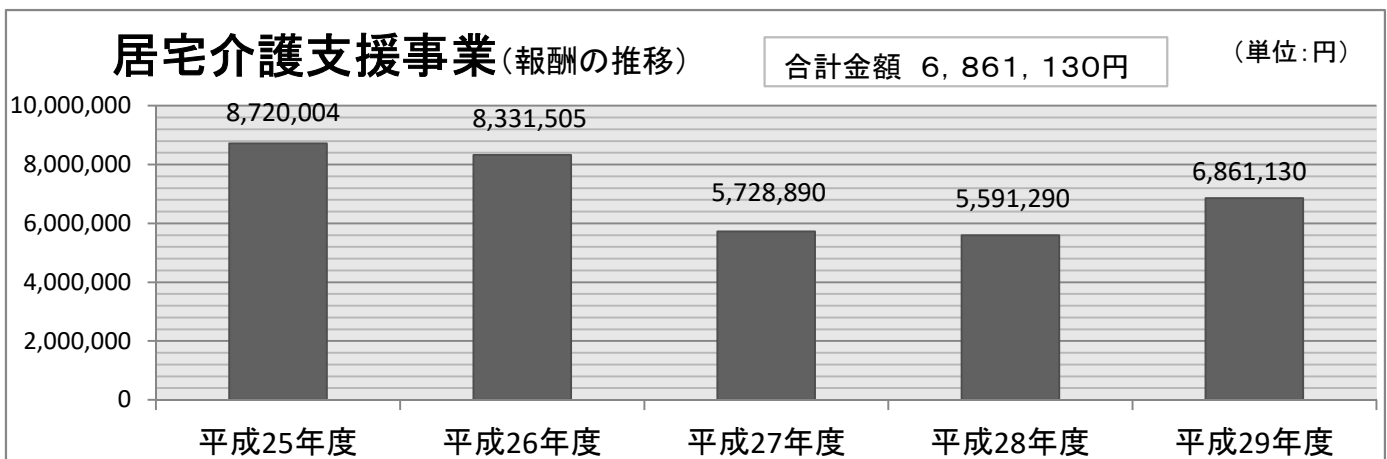
包括支援センターからの困難ケース等にも対応できるよう、既存在宅福祉サービス等内部の連携を強化し社協らしい事業展開を推進しました。関係機関との関係も一層強め報酬額は増加の傾向となっています。

(1)居宅介護支援事業《介護保険事業・ケアプラン作成》(介護予防居宅介護支援含む)

ケアマネージャー(介護支援専門員)が、要介護・要支援認定者のお身体やご家族などの状況を把握し居宅サービス計画書を作成をするとともに、サービス提供事業所や関係機関との調整を行ない、適切なサービスが利用できるよう支援しました。

前年と比較して利用者数は6名増加しました。今後も町包括支援センターをはじめ関係事業所への営業活動等により利用者獲得につなげていきます。

(利用者：要介護45名、要支援7名 計52名) 3月末現在



①研修会等

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容	等
平成29年度集団講習会	5月18日(木) 小田原市生涯学習センター ターけやき	◎介護保険事業者の法令遵守について ◎介護サービスの質の向上等について	
相談支援従事者初任者研修	7月27日(木)、28日(金) 戸塚公会堂	◎障害者総合支援法の概要、計画作成とサービスの提供のプロセス、障害児者の地域生活支援、権利擁護	
相談援助従事者初任者研修	8月16日(水)、17日(木) 神奈川県公文書館	◎相談援助技術編。対人援助者としてのコミュニケーションに相談支援、ケアマネジメントの実践	
介護支援専門員資質向上研修	8月31日(木) 神奈川県社会福祉会館	◎相談援助技術編。対人援助者としてのコミュニケーションに大切なこと、相談援助における「見立て」を学ぶ	
相談支援従事者初任者研修	9月7日(木)、8日(金) 神奈川県公文書館	◎知的・視覚・聴覚・肢体不自由・精神障害者の生活ニーズと相談支援、ケアマネジメントの実践	
相談支援従事者初任者研修	9月27日(水)、28日(木)、29日(金) 平塚市商工会議所	◎ケアマネジメントの演習	
相談支援専門員初任者研修	11月7日(火)、8日(水)、9日(木) 神奈川県社会福祉会館	◎ケアマネジメントの演習	

②ケアネットワーク会議への参加

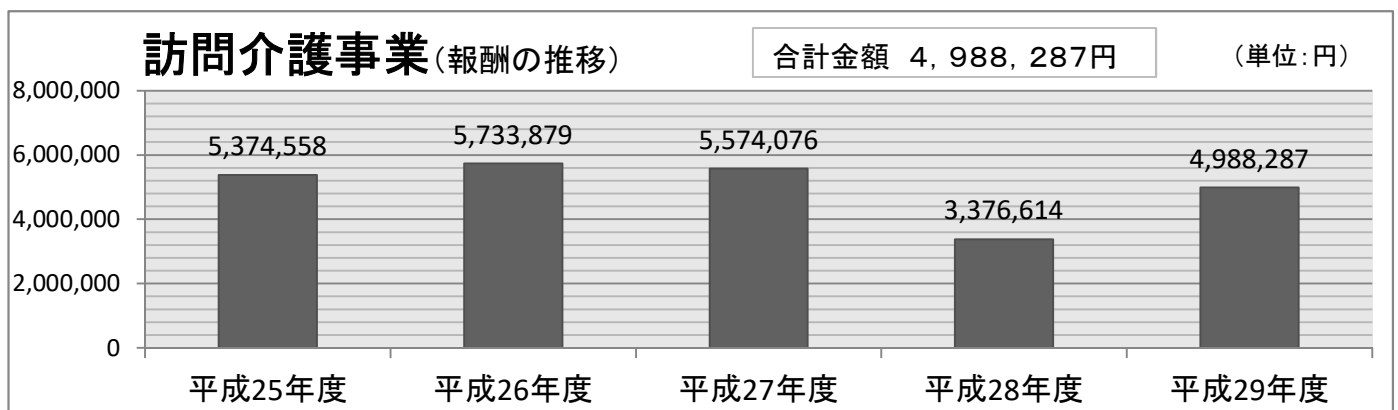
地域包括支援センター主催の個別課題解決機能強化やネットワーク構築にむけたケアネットワーク会議へ参加しました。(奇数月第3水曜日)

(2)訪問介護事業<<介護保険事業・ヘルパー派遣事業>>(介護予防訪問介護含む)

要介護・要支援の認定を受けられた高齢者等に対し、訪問介護計画を作成し、利用者の生活や心身の状況等に応じた生活援助並びに身体介護サービスを提供しました。

制度動向等への迅速な対応及び質の高いサービスを提供していくため、管理者及びサービス提供責任者の『管理者会議』と社内研修の充実に取り組みました。

(利用者：要介護13名、要支援8名 計21名) 3月末現在



①研修会等

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容	等
平成29年度集団講習会	5月18日(木) 小田原市生涯学習センター ターけやき	◎法改訂と管理者・サービス提供責任者の責務について ◎その他	
サービス提供責任者初任者研修	5月25日(木) 6月13日(火) 神奈川県社会福祉会館	◎役割と責務、リスクマネジメント ◎利用者理解とアセスメント手法を学ぶ	

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容 等
レスパイトサービス サポートボランティア 養成講座	7月5日(水) 保健福祉センター	◎知的障がいのある方々との接し方 ◎言語コミュニケーションが難しい方々との上手な関わり方
緊急時対応マニュアル 《社内研修》	8月24日(木) 社協役員室	◎緊急時(急変等)における対応の基本となる流れ、緊急時の 際に迅速で適切に対応するために ※ケアセンター訪問介護部門職員研修
「感染症対策」 《社内研修》	11月21日(火) 社協事務所	介護職に関わる感染症の正しい知識を理解して、一人ひとりが 適切な対策(予防)をとる
出前講座	12月4日(月) 湘光中学校	湘光中学校の生徒を対象に、訪問介護の仕事について講話を 行いました。
「制度関連【その1】・ 実施記録」 《社内研修》	3月20日(火) 社協事務所	介護福祉分野に従事する専門職として制度関連の理解を深め ると共に、必要時の相談援助方法の研修 実施記録の目的・意味等を理解し、適切に書くスキルを学ぶ

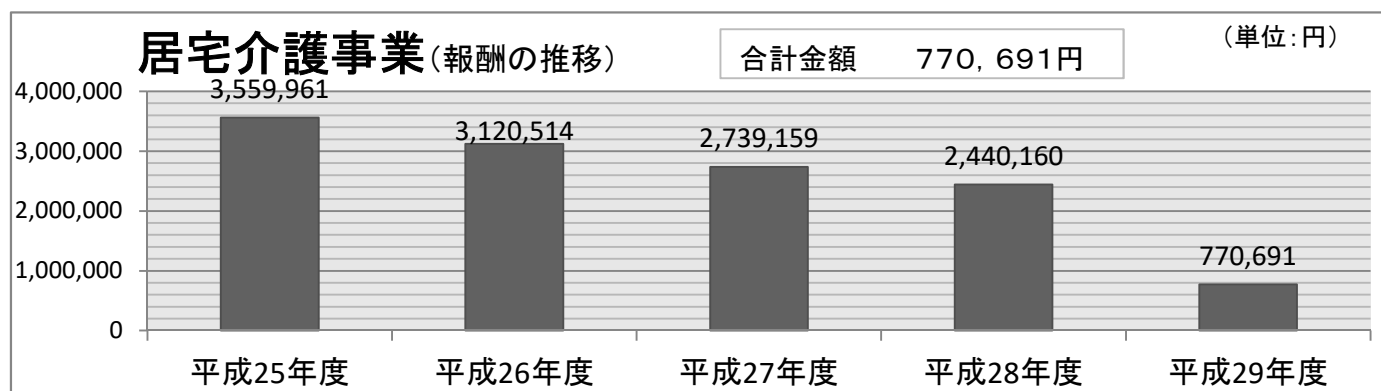
(3)居宅介護事業《障害者総合支援事業・障がい者を対象としたヘルパー派遣》

身体障害者及び知的障害者等に対し、居宅介護計画を作成し、利用者の生活や身体状況等に応じた移動支援サービス（地域支援事業）を提供しました。

制度動向等への迅速な対応及び質の高いサービスを提供していく為、管理者及びサービス提供責任者の『管理者会議(仮称)』と社内研修の充実に取り組みました。

なお、平成28年度から平成29年度にかけて、大幅な報酬額の減少となった理由は、対象者の年齢が65才に到達し、介護保険事業に移行したことが大きな要因です。

(利用者：障害者4名) 3月末現在



5. 法人運営部門

事業計画の部門別重点課題に沿った部門別会議を開催し、全職員がそれぞれの担当業務での部門会議に参画し組織内連携の強化を図りました。

自主財源の確保においては、会員会費制度の賛助会費額の改正を行うとともに、共同募金型の自動販売機の設置等を進めました。

(1)組織運営の充実

①理事会の開催

執行機関である理事会を6回開催し、議案はすべて承認されました。定款変更により6月の理事会から理事定数が15名から12名となりました。監事定数3名。

回	期日・会場	議 題
1	5月19日(金) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第1号 平成28年度事業報告について 議案第2号 平成28年度収支決算について 議案第3号 評議員選任・解任委員会の開催について 議案第4号 本会評議員候補者の推薦について 【協議事項】 ●会食会事業の開催形態について ●地区民生委員の確保について ●財源確保に向けた協議について ○理事12名 監事1名出席
2	6月2日(金) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第5号 正副会長の選任について 議案第6号 会員規程の一部を改正する規程について ○理事12名 監事2名出席
3	7月7日(金) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第7号 評議員会の開催について ○理事10名 監事2名出席
4	10月20日(金) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第8号 平成29年度被表彰者の審査について 議案第9号 平成29年度収支補正予算(第1号)について 議案第10号 本会評議員候補者の推薦について 議案第11号 評議員選任・解任委員会の開催について ○理事11名 監事2名出席
5	1月30日(火) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第12号 大井町社会福祉協議会定款の一部変更について 議案第13号 平成29年度収支補正予算(第2号)について 議案第14号 評議員会の開催について 議案第15号 大井町社会福祉協議会経理規程の一部変更について ○理事11名 監事2名出席
6	3月23日(金) 生涯学習センター	【審議事項】 議案第16号 平成29年度収支補正予算(第3号)について 議案第17号 平成30年度事業計画について 議案第18号 平成30年度収支予算について 議案第19号 評議員会の開催について ○理事10名 監事2名出席

②正副会長会議の開催

理事会・評議員会の運営や事業実施に関する検討・調整を図るため、正副会長会議を毎月1回開催し、会の円滑な運営に努めました。

【協議事項】

- 平成29年度新規・重点事業の進め方について ●月間報告と予定、事業分担について
- 主要事業や収益事業の運営状況について ●運営課題について

〈新規・重点事業の協議項目〉

- 生活支援コーディネーター推進事業 ○協働事業フォローアップ事業
- 地域福祉プランの策定 ○社協発展計画の見直し ○今後のケアセンター事業の展開
- 住民参加型在宅福祉サービス検討会 ○役員・評議員合同会議計画
- 役員・町議会議員との懇談会 など

③評議員会の開催

議決機関である評議員会を4回開催し、議案はすべて可決されました。 評議員定数30名

回	期日・会場	議 題
1	6月2日(金) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第1号 平成28年度事業報告について 議案第2号 平成28年度収支決算について 議案第3号 理事・監事の選任について 議案第4号 会員規程の一部を改正する規程について ○評議員20名出席
2	7月7日(金) 保健福祉センター	【審議事項】 議案第5号 理事の選任について ○評議員21名出席
3	1月30日(火) 生涯学習センター	【審議事項】 議案第6号 大井町社会福祉協議会定款の一部変更について 議案第7号 平成29年度収支補正予算(第1号)について 議案第8号 平成29年度収支補正予算(第2号)について ○評議員17名出席
4	3月30日(金) 生涯学習センター	【審議事項】 議案第9号 平成29年度収支補正予算(第3号)について 議案第10号 平成30年度事業計画について 議案第11号 平成30年度収支予算について ○評議員19名出席

④監事会の開催

監事会を2回開催し、予算・業務の執行状況監査を受けました。監査の結果、適正に処理されていると認められました。但し、組織運営及び財務について留意し取り組むよう意見が付けられました。

回	期日・会場	議 題
1	5月15日(月) 社協事務所	(1) 平成28年度業務執行状況の監査 (2) 平成28年度収支決算監査 【指摘事項】 ①法人運営人件費については、社会福祉基金に依存しており、社協の使命である地域福祉推進が継続的・安定して担えるよう、早急に町との調整を行うこと。 ②介護保険事業の経営についても収支バランスや運営体制を精査し、今後の事業展開の在り方を見極めて取り組むこと。 ○監事3名出席
2	12月15日(金) 社協事務所	(1) 平成29年度前期業務執行状況の監査 (2) 平成29年度前期収支予算執行状況の監査 ○監事3名出席

⑤研修会の開催

平成29年度の新規・重点事業や地域福祉推進上の住民参加等をテーマに、役員や評議員にも日頃の活動をレポートしていただき、交流・参加型の研修会を開催しました。

回	区 分	議 題
1	7月7日(金) 保健福祉センター	○報告1「大井町社協の新規・重点事業と今後の展望」 ○報告2「地域課題の解決を図る住民参加の推進に向けて」 ①西大井ふくしの会の活動より ②新宿自治会民生委員の活動より ③かざみどりの活動より ④上山田自治会の活動より ○意見交換「住民参加と協働で進める『誰もが住みよい福祉のまちづくり』に向けて」 ●理事10名 ●監事2名 ●評議員23名 合計35名出席

⑥評議員選任解任委員会の開催 新

定款変更で新たに規定し、平成28年度末から新たに評議員選任解任委員会を設置しました。本会の評議員の選任を行うため開催しました。

回	区 分	議 題
1	5月26日(金) 社協事務所	【審議事項】 ○評議員の選任について 【報告事項】 ●事業報告並びに収支決算の概要報告について ●地域診断協働事業の報告について ●地域貢献型自動販売機の設置について ●委員3名出席
2	11月24日(金) 社協事務所	【審議事項】 ○評議員の選任について 【報告事項】 ●平成29年度役員・評議員合同会議について ●社協役員と議会議員との懇談会について ●赤い羽根共同募金仕様自動販売機の設置、切り替えの推進状況について ●平成29年度理事会・評議員会への本会業務報告について ●正副会長の表彰について ●委員2名出席

⑦神奈川県指導監査

神奈川県福祉部の社会福祉法人指導監査を2月27日に受けました。14項目にわたって文書指摘がされました。主な内容は、役員・評議員の選任に関する事項や会議運営・会計処理に関する事項。また、社協ホームページ上に公開する内容の不足事項等でした。早期に改善策を講じ対応します。

(2)財務管理、財源の確保

①会員加入の促進

会員募集は、全世帯加入を目標に自治会関係者等の協力をお願いするとともに、組長の集まる会議に参加し会費についての説明を行いました。賛助会員や団体会員においては、ダイレクトメールにより実施しました。賛助会費は平成29年度より1口3,000円を5,000円に変更し、会費の増強を図りました。

会員区分	会費(年額)	加入世帯数等		金 額	
			前年度		前年度
一般会員	一口 500円	4,479世帯	4,487	3,726,500円	3,733,500円
団体会員	一口 500円	22団体	25	111,500円	127,500円
賛助会員	一口 5,000円	110社	117	751,000円	665,000円
合 計				4,589,000円	4,526,000円

②会費説明会

社協の事業と社協会費の理解を図るため、6か所の自治会の組長会議で説明を行いました。

回	期 日・会 場	議 題	回	期 日・会 場	議 題
1	4月20日(木) 大井町役場	第1回自治会長会議に出席し、一般会費や共同募金、役員・評議員の選出について説明しました。	4	7月16日(日) 新宿自治会館	(1) 社協事業について (2) 会費について
2	6月18日(日) ふれあい館	(1) 社協事業について (2) 会費について	5	7月22日(土) 西大井自治会館	(1) 社協事業について (2) 会費について
3	7月15日(土) 市場自治会館	(1) 社協事業について (2) 会費について	6	7月30日(日) 上井自治会館	(1) 社協事業について (2) 会費について

③有料広告の掲載

広報紙に有料広告を掲載し広告掲載料をいただきました。

協力企業数	広 告 掲 載 料
11社	191,000円

④社会福祉基金の造成等

平成29年度においては、前期に法人運営事業及び介護保険事業への繰り入れのため1400万円を取り崩し、後期においても運用資金不足を補うために500万円の追加の取り崩しを行いました。

項 目	金 額
平成29年3月31日現在積立累計額	56,245,203 円
平成29年度取崩し額	19,000,000 円
平成29年度積立額	50,000 円
平成30年3月31日現在積立累計額	37,295,203 円
平成29年度基金利息額	479,328 円

⑤寄附金の受け入れ

町民の方々より寄せられた寄附金品とその配分等は次の通りでした。

【金員】

区 分	件 数	金 額	説 明
一般寄附	37	950,723円	一般寄附金として
善意の募金箱	11	53,338円	町内の商店などに設置させていただいている募金箱への寄附
合 計	48	1,004,061円	

【物品】

物 品 名	件 数	配 分 等 の 説 明
車両(軽自動車)	1	巡回車両として活用
商品券(10,000円)	1	
タオル・布類(多数)	1	町内小・中学校や地域作業所、福祉施設へ配分
車いす	2	貸出用車いすとして活用
ポップコーン機 1台	1	行事用機材として活用
合 計	6	

(3)職員の連携強化・資質の向上

①職員間ミーティングの拡充

毎朝、職員間の情報共有を目的にミーティングを実施し、連携強化を図りました。
また、専任職員によるスタッフ会議を随時開催し、個別課題の検討等を行いました。

②部門別会議の開催 新

平成29年度事業計画の柱に沿った部門毎に、関連する担当職員が定期的に事業の実施状況や課題などを調整・検討する場として開催しました。

会 議 の 名 称	期 日 ・ 会 場	内 容 等
在宅福祉サービス部門会議	5月17日(水) 8月17日(木) 9月21日(木) 10月5日(木) 10月30日(月) 1月4日(木) 社協役員室	◎各事業の年間スケジュールについて ◎住民参加型在宅福祉サービスの見直しについて ◎在宅福祉サービスの具体的な改善策について ◎見直し具体案の推進方法について ◎平成29年度の事業評価 ◎平成30年度の取り組みについて

会議の名称	期日・会場	内 容 等
地域福祉活動部門 会議	8月17日(木) 10月5日(木) 1月9日(火) 社協役員室	◎地域福祉部門関連事業の取り組み状況や課題について ◎平成29年度の事業評価 ◎平成30年度の取り組みについて
介護保険事業部門 会議	5月12日(金) 1月9日(火) 社協役員室	◎ケアセンターの現状と課題について ◎平成29年度の事業評価 ◎平成30年度の取り組みについて

③各種研修会等への参加

各種サービスや業務の充実を図るために研修会等に参加し資質向上に努めました。

回	区 分	期日・会場	内 容 等
1	市町村社協部会 職員会研修会	2月19日(月) 県社会福祉会館	支え合う地域づくりに向けて一社協職員に今必要なことー 「生活困窮者への食支援」「地域診断」の事例から考える
2	日常生活自立支 援事業現任者研 修会	8月1日(火) 茅ヶ崎市役所	◎依存症(アルコール依存)に着目して ◎アルコール依存症からの回復の道のり
3	日常生活自立支 援事業管理監督 者研修	10月11日(水) 県社会福祉会館	◎管理職の基本姿勢
4	コミュニティソー シャルワーク実践 に向けた協働事業 報告・研修会	9月20日(水) 9月29日(金) かながわ県民センター	◎「地域力を高める!!アセスメントのススメ」 ◎アセスメントを通じて発揮したワーカーの様々なチカラについ て
5	生活支援コー ディネーター養成 研修 フォロー アップ研修	①12月26日(火) ②1月10日(水) 県社会福祉会館	①テーマ 資源開発、ネットワーキング、ニーズとマッチング 講師 武蔵野大学 社会福祉学科教授 渡辺裕一氏 他 ②テーマ ファシリテーションの基礎知識 講師 (有)アイムジー 飯田正男氏
6	関東ブロック都 県市社協組織・ ボランティア業務 担当者研究協議 会	11月21日(火)	「地域診断協働事業」等について実践報告
7	足柄上地区社協 連絡会災害対応 研修会	3月9日(金) 小山町健康福祉会館	◎～平時からのファシリテーション 災害時にも活かせるファシリテーション～ 講師 鈴木まり子(日本ファシリテーション協会)

(4)地域福祉推進のためのネットワーク

①関係機関・団体との連携

福祉ニーズの把握や問題解決への調整・協働や効率的な事業の実施等、関係機関・団体との連絡・調整、運営への参画に努めました。

会議等の名称	期日・会場	内 容 等
市町村社協部会会 長・事務局長会	6月20日(火) 県社会福祉会館 3月14日(水) 岩崎学園会議室	◎市町村社協部会平成28年度事業報告・平成29年度事業計画 ◎国の施策動向及び平成29年度部会の取り組みなど ◎平成30年度市町村社協部会事業計画・予算、情報交換 ◎市町村部会幹事の任期など
市町村社協部会常 務理事・事務局長 会議／会長会・事務 局長会合同セミナー	12月13日(水) 県社会福祉会館	◎地域福祉計画の新展開と社協における総合相談・生活支援 体制の整備
行政・社協地域福祉 推進担当者連絡会	1月31日(水) 県社会福祉会館	～我がこと 丸ごと～ 地域共生社会の実現に向けて 「地域力強化検討会最終とりまとめから」

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容 等
市町村社協部会職員会第1回幹事会	4月14日(金) かながわ県民センター	◎平成28年度市町村社協部会職員会活動の報告について ◎平成29年度職員会活動等について
市町村社協部会職員会第4回幹事会	11月16日(木) かながわ県民センター	◎平成29年度職員会ニュースについて ◎第2回研修会について
市町村社協部会職員会第5回幹事会	2月28日(水) かながわ県民センター	◎職員会ニュースについて ◎来年度事業計画に関して
日常生活自立支援事業審査会の運用見直しに関する意見交換会	6月8日(木) 松田町健康福祉センター	◎審査会への諮問を経ずに契約締結等を行うことについて ◎契約締結審査会に諮る審査事項について
日常生活自立支援事業実施社協連絡会	6月26日(月) 県社会福祉会館	◎平成28年度の実績報告について ◎平成29年度の取り組み内容について
	2月19日(月) 県社会福祉会館	◎平成29年度の取り組みについて ◎平成30年度の事業について
相談支援ケース検討会／日常生活自立支援事業専門員ブロック会議	11月29日(水) おだわら総合医療福祉会館	1. 事例検討 講師 諏訪部政好 氏(エム心理相談オフィス) 真鶴町社協、小田原市社協の事例を検討 参加者18名
出張相談会	3月13日(水) ヤオマサ大井町店店頭	◎簡易認知症チェック ◎生活困窮者等相談会 神奈川県社協事業の支援
足柄上地区社協連絡会への参画	通 年	足柄上地区1市5町の社協で連絡会を組織し、会長会・事務局長会・職員会の担当制をひいて各種の協働事業を実施するとともに会議を開催し連絡調整を図っています。
幹事会	4月26日(水) 中井町保健福祉センター	◎平成28年度事業報告・決算報告 ◎平成29年度事業計画(案)・予算(案)
事務局長・担当職員合同部会	7月10日(月) 10月31日(火) 3月19日(月) 生涯学習センター	◎災害ボランティアセンター設置訓練等について ◎役員合同研修会について ◎地域福祉研修会について ◎広域的取り組み課題について
地域福祉担当者会議	7月4日(火) 9月8日(金) 松田町健康福祉センター	◎地域福祉担当者会議の持ち方について ◎地域福祉研修会について ◎「職員研修会」について
地域福祉実践研修会	1月10日(水) 開成町福祉会館	1)基調講演「地域における生活支援活動の役割」 講師 佐塚玲子氏(よこはま地域福祉研究センター) 2)実践報告 ①小田原市久野地区における生活支援活動「ささえあい久野・ひまわりの会」の実践から ②南足柄市岡本地区における生活支援活動「お互いさまネットおかもと」の実践から
職員研修会	1月19日(金) 松田町保健福祉センター	「長野県上伊那郡成年後見センターの取り組みについて」～権利擁護事業における社協の広域的な連携を学ぶ～ 講師 矢澤秀樹氏(長野県上伊那郡成年後見センター所長)
日常生活自立支援事業担当者会議	9月14日(木) 足柄上合同庁舎 10月17日(火) 社協事務所	◎平成29年度開催方針と目的 ◎体的な取り組み、スケジュール ◎アンケート案について

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容 等
災害ボランティアセンター担当者会議	6月28日(水) 9月20日(水) 3月15日(木) 大井町社協事務所	◎9都県市合同防災訓練の参加について ◎担当職員等研修会の開催について(BCP研修会) ◎研修会の反省 ◎平成30年度の取り組みについて
9都県市合同防災訓練作業部会	4月25日(火) 5月30日(火) 7月4日(火) 小田原合同庁舎	◎9都県市合同防災訓練の参加について ◎当日の役割・流れについて
9都県市合同防災訓練プレ訓練	7月12日(水) おだわら総合医療福祉会館	◎9月1日のプレ訓練 (当日の役割に分かれての流れの確認)
9都県市合同防災訓練ボランティアセンター立上げ運営訓練	9月1日(金) 酒匂川スポーツ広場	◎災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練 大井町より職員・ボランティア8名参加
足柄上地区社協連絡会災害ボランティア担当研修会	11月1日(水) 社協事務所	◎BCP(事業継続計画)と 災害ボランティアセンター立上げまでの流れについて 講師 小山町社協 松田直樹 氏
県西障害保健福祉圏域障害者自立支援協議会	6月22日(木) 小田原合同庁舎	◎平成29年度の事業について ◎地域自立支援協議会の状況 ◎神奈川県における精神障害者の取り組みなど
保健福祉圏域地域福祉担当者連絡会	5月19日(金) 足柄上合同庁舎	◎各市町・各市町社会福祉協議会の取組みについて ◎保健福祉事務所・県・県社協の取組みについて
第1回足柄上地区自立支援協議会	6月27日(火) 南足柄市役所	◎平成28年度自立支援協議会開催結果報告及び平成29年度開催予定 ◎相談支援事業・市域活動支援センター・監査報告など
第2回足柄上地区地域自立支援協議会	3月26日(月) 南足柄市役所	◎各部会の活動報告について、地域活動支援センターについてなど
足柄上郡ボウリング大会実行委員会	11月29日(水) 2月20日(火) 中井町保健福祉センター	◎大会運営・反省点について ◎今年度の対応について ◎次年度の実施内容について
足柄上地区権利擁護ネットワーク連絡会	11月21日(火) 足柄上合同庁舎	テーマ: 兄弟に戻りたい 成年後見制度について ◎参加者のグループワーク
足柄上地区地域自立支援協議会(第1回権利擁護部会)	6月21日(水) 足柄上合同庁舎	I 部 講演「相談窓口を足柄につくる ～誰もが安心して暮らすための成年後見制度～」 講師: 内嶋順一 弁護士(みなと横浜法律事務所) II 部 意見交換 ①「成年後見制度利用促進基本計画」について ②(実践報告) 法人後見の現状及びスケールメリットについて
足柄上地区地域自立支援協議会(第2回権利擁護部会)	8月7日(月) 足柄上合同庁舎	◎ワーキンググループについて ◎意見交換
足柄上地区地域自立支援協議会(第3回権利擁護部会)	1月29日(月) 足柄上合同庁舎	◎ワーキンググループにおける検討について ◎あしがら後見センター設置に関する提言書について
足柄上地区・西湘地区社協役員合同研修会	12月1日(金) 開成町福祉会館	「成年後見制度の基礎知識と今後に向けた社協の役割」 1)講演 「成年後見制度の基礎知識」 講師 内嶋順一氏(弁護士・みなと横浜法律事務所) 2)情報提供 「県下の市町村社協の取り組み状況と、権利擁護を取り巻く制度動向について」

会議等の名称	期 日 ・ 会 場	内 容 等
民生委員児童委員協議会との連携	通 年	定例の民生委員児童委員協議会へ参加し、社協事業の周知や協力依頼、住民の生活問題の把握や協働にむけた協議。
大井町介護保険運営協議会	8月3日(木) 11月24日(金) 1月22日(金) 2月22日(木) 保健福祉センター	◎平成28年度介護保険事業状況について ◎平成28年度介護保険特別会計決算(案)等について ◎第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画見直しのためのアンケート調査の実施状況報告 ◎第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画素案について ◎第7期におけるサービス見込み量及び保険料の推計(暫定値)について ◎第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)について ◎大井町介護保険第1号被保険者の保険料について ◎大井町介護保険条例の改正等について ◎平成30年度介護保険特別会計予算(案)等について ◎介護保険関係条例の制定及び改正について ◎地域密着型サービスの利用状況について
チャレンジデー実行委員会	5月31日(水) 実行委員会 4月28日(金) 反省会 9月29日(金) 役場	◎大井町チャレンジデー実行委員会に実行委員として参画しました。5月31日(水)の当日は、職員が徒歩で出勤するノーカーデーを実施しました。 ◎実施結果等について
要保護児童対策地域協議会代表者会議	6月8日(木) 2月15日(木) 保健福祉センター	◎平成28年度統計報告について ◎平成29年度児童虐待防止及び予防対策の取組状況
要保護児童対策実務者会議	4月13日(木) 7月6日(木) 保健福祉センター	◎要保護児童等対象児童の進行管理について ◎居所不明児童に係る対応基準について
生涯学習推進委員会	9月28日(木) 1月29日(月) 3月29日(木) 生涯学習センター	◎第3次後期基本計画・実施計画について ◎平成30年度生涯学習関連事業について ◎生涯学習推進計画後期基本計画・実施計画について ◎平成30年度生涯学習関連事業について
子どもの健康づくりネットワーク推進協議会	6月30日(金) 保健福祉センター	◎今年度の取り組み状況や課題について ◎情報交換・意見交換
関東弁護士連合会弁護士偏差問題対策検討委員会訪問調査	2月21日(水) 役場会議室	◎専門相談や権利擁護事業等の取り組み状況について
町議会議員と正副会長との懇談会 新	7月28日(金) 役場	◎大井町社協の重点事業の展開と課題について ◎意見交換 教育福祉常任委員会議員等8名、正副会長事務局5名参加
相和地区自治会長会議	8月13日(日) そうわ会館 2月19日(月) そうわ会館	◎協働事業のアンケート結果 ◎意見交換 ◎相和地域の福祉活動について ◎意見交換

②共同募金会大井町支会との連携

会議等の名称	期日・会場	内 容 等
共同募金運動との連携 (団体事務)	通 年	当協議会が共同募金会大井町支会として募金運動を実施しています。
赤い羽根募金 10月1日(日)～ 12月31日(日) 年末たすけあい募金 12月1日(金)～ 12月31日(日)		<p>■募金総額 3,181,778円</p> <p>★赤い羽根募金全体 1,957,238円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸別募金 1,575,540円(5,013世帯) ・職域募金 21,640円(3か所) ・法人募金 155,000円(39社) ・校内募金 8,926円(2か所) ・募金箱設置 40,575円(17箇所) ・街頭募金 68,442円(ヤオマサ大井町店、ローリー、ミスマール、あしがらモール、NEC湘南テクニカルセンター、第一生命新大井事業所)※協力:6団体 参加者合計49名(民生委員児童委員協議会、ホームスカウト大井第1団、栄光愛児園、湘光中学校、大井高等学校、神奈川県共同募金会) ・自動販売機 87,115円 <p>★年末たすけあい募金全体 1,224,540円 (戸別募金実績4,950世帯)</p>
支会事務担当職員 会議	4月18日(火) 県社会福祉会館	◎平成28年度共同募金運動の結果について ◎平成29年度共同募金運動について
県央、西湘地区支会 事務担当職員会議	7月21日(金) 県社会福祉会館	◎平成29年度共同募金運動について
支会事務局長会議	11月7日(火) 2月15日(木) 県社会福祉会館	◎平成29年度の共同募金運動について ◎平成29年度、平成30年度の共同募金運動について